



Bridge for Innovation 2022 Fukuoka 開催のご案内

日 時： 2022年 5月24日(火) ・ 25日(水)

会 場： アクロス福岡 地下2階イベントホール

主 催： 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

富士フイルムビジネスイノベーションジャパンは、お客様がDX（デジタルトランスフォーメーション）を通じて目指す姿に対して、私たちがどのような強みや提供価値で貢献していくのかの宣言「DXステートメント」を策定しました。

私たちは常にこのステートメントを念頭に、お客様が取り組むべき優先課題や経営テーマについてお聞かせいただき、お客様が目指す姿の実現に向けて共に取り組んでいきたいと考えています。

さて、このたび上記日程で、富士フイルムグループの総合力を活かし、特徴あふれる多様な提供価値を通じて、お客様のDXを強力にサポートするための、セミナーと展示を取りそろえたフェアを開催させていただきます。

コロナ禍を機に経済環境・競争環境・働き方などが大きく変化している今、市場を勝ち抜く為にはIT技術やデータ活用が急務となっています。活用事例を多くご紹介しながらお客様のDXの取り組みに少しでもお役に立てれば幸いです。ご多用の折とは存じますが、是非ともご来場賜りたくご案内申し上げます。

敬具

講演&展示見学プログラム 5月24日(火)

講演(45分)と展示見学(75分)の時間がパッケージとなっており、一つのプログラムとしてお申込みいただけます。展示見学の途中退場は自由です。

9:45-10:30 (45分) 受付開始 9:30 講演終了後、11:45 まで展示会場をご見学いただけます

インボイス制度をDX推進のチャンスに！

A-01
定員42名



富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)
ソリューション&サービス営業統括部

2023年10月から開始されるインボイス制度は、自社だけでなく取引先の収益にも影響を与えるため、その対策である請求システムや会計システムの見直しが進んでいます。システムの最新化に伴う電子請求の増加も見込まれるため、併せて電子帳簿保存法の「取引データの電子保存義務化」対応の検討も必要です。本セミナーでは、これら法制度の概要をかんたんに解説すると共に、法改正を機にDX推進へつなげる方法について、費用対効果の高いユースケースを織り交ぜながらご紹介します。

11:15-12:00 (45分) 受付開始11:00 講演終了後、13:15 まで展示会場をご見学いただけます

富士フィルムビジネスイノベーションにおける“モノづくりDX”の取り組み

A-02
定員42名



富士フィルムビジネスイノベーション(株)
取締役執行役員・モノ作り本部/調達本部 本部長
古川 雅晴

コロナ禍に伴う部材逼迫や物流調整など不確実性の高い情勢の中、DXを活用した経営全般の効率化や品質生産性向上が今まで以上に求められています。複合機製造サプライチェーン全体における改革の方向性やKey施策と併せて、可視化分析ツールの活用など、生産工程における全体最適の自社事例もご紹介します。

12:45-13:30 (45分) 受付開始12:30 講演終了後、14:45 まで展示会場をご見学いただけます

マーケターの悩みを解消！伴走型の販促支援サービス「Marketing Cockpit」

A-03
定員42名



富士フィルムビジネスイノベーション(株)
グラフィックコミュニケーション事業本部

ビジネスにDXをもっと上手に活かしたいマーケターのための伴走型販促支援サービス「Marketing Cockpit」。ECサイトや店舗(POS)の購買データ、WEBサイトやアプリの行動データ、顧客属性など、企業内にバラバラに存在する顧客データを統合的に分析し、成果につながる施策をサポートし続けます。本講演では、ECと店舗のデータを統合し、DMとWEBを融合させたパーソナライズコミュニケーションを実現する大手スポーツメーカー様の導入事例をご紹介します、マーケティングDX成功のポイントを解説します。

14:15-15:00 (45分) 受付開始14:00 講演終了後、16:15 まで展示会場をご見学いただけます

アフターコロナ バックオフィス(=総務)の価値を高める戦略的DXとは

A-04
定員42名



株式会社月刊総務 代表取締役社長
戦略総務研究所 所長
豊田 健一 氏

コロナ禍によりDX、デジタルトランスフォーメーションが進展。国も重い腰を上げ、デジタル化に舵を切りました。一方で、このDXが矮小化されていることにお気づきでしょうか？デジタル・ツールを導入すればDXが完了、そのように捉えられています。本来の意味は、Transformation with digital、つまり、何を実現したいのかを構想し、それをデジタル・ツールで実現するという意味です。VUCA時代と言われ、変化ありきの現代において、バックオフィスとして、何を指し、そしてどうあるべきなのか。自社を変え、バックオフィス自身も変える、総務部門における戦略的DXについて解説します。

15:45-16:30 (45分) 受付開始15:30 講演終了後、17:45 まで展示会場をご見学いただけます

富士フィルムグループの社会課題解決への取り組み

A-05
定員42名



富士フィルムホールディングス(株)
ESG推進部

近年、気候変動対応やSDGsの目標達成への貢献など、社会からの企業に対するESG/非財務情報公開への期待は高まっています。この期待に対して、何をどこまで対応すれば良いか、社内の理解が得られるのか、などお悩みのお客様も多いのではないのでしょうか。富士フィルムグループのESGは、各ESG評価機関より一定の評価をいただいております。当グループのESGに対する考え方やその考えに至った背景、活動事例を赤裸々にお話しさせていただきます、皆さまと今後のESGについて考えていきます。

※ 当内容は今後変更となる場合がございます。

講演&展示見学プログラム 5月25日(水)

講演(45分)と展示見学(75分)の時間がパッケージとなっており、一つのプログラムとしてお申込みいただけます。展示見学の途中退場は自由です。

S-01
定員42名

14:15-15:00(45分) 受付開始14:00 講演終了後、16:15まで展示会場をご見学いただけます

【特別講演】

富士フイルムビジネスイノベーション DX宣言 ～ Bridge DX Library ～

当社では、お客様がDXを通じて目指す姿に対して、自社の強みや提供価値の貢献の方向性を示す「DXステートメント」、そして、業種、業務毎の課題解決のためのソリューション体系である「Bridge DX Library」を策定しました。混迷の時代において、企業が直面する社会変化や課題と、当社が考えるの解決のためのDXについてお話しします。

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株) 取締役社長 阪本 雅司

9:45-10:30(45分) 受付開始9:30

講演終了後、11:45まで展示会場をご見学いただけます

A-06
定員42名

入出力環境をオフィスIoTで見える化 ～業務効率化にすぐに取り組める解決事例をご紹介～



富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
販売推進部

DXの第1ステップであるデジタイゼーション(業務の電子化)を進めるためには、現状の業務を把握する必要があります。複合機をオフィスIoTとして紙の入出力環境を見える化することで、紙による業務負荷を把握し、業務改善・業務デジタル化の糸口をつかむことができます。その課題に対する解決策として、富士フイルムビジネスイノベーションジャパンがもつ具体的な解決ソリューションを、導入事例と合わせてご紹介いたします。

11:15-12:00(45分) 受付開始11:00

講演終了後、13:15まで展示会場をご見学いただけます

A-07
定員42名

IT導入補助金2022を活用した攻めの経営



富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
ソリューション&サービス営業統括部

コロナ禍やデジタル技術の進展など外部環境のめまぐるしい変化により、中小企業の経営基盤強化は喫緊の課題となっています。競争力の強化、新たなビジネス領域への挑戦など事業環境の変化を踏まえた見直しには、抜本的な生産性向上策による体質強化が必要でありDXの検討は欠かせません。限られた原資の中での実現には、国の制度もうまく活用し積極的な投資をしていくことが求められます。本セミナーではDX推進に向けた具体的な事例もご紹介し、攻めの経営をご支援する方法をご紹介します。

12:45-13:30(45分) 受付開始12:30

講演終了後、14:45まで展示会場をご見学いただけます

A-08
定員42名

緊急点検を！セキュリティ対策の潮目 ～サイバーセキュリティ対策の裏に潜むリスク～



富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
販売推進部

国際情勢が大きく変化している中、サイバー空間での脅威も増加。国内でもランサムウェア感染が拡大しています。企業も一定の対策を実施されていますが、ウイルス感染被害における原因の多くは、企業側のシステム管理の隙を突かれることです。業務のIT依存度が高まり、環境構築してきたサーバーやネットワーク、クラウドなど、セキュリティ対策範囲は拡大し、難易度は上がり、障害発生時の対応に限界がきています。本セミナーでは緊急点検のポイントや対策方法などをご紹介します。

15:45-16:30(45分) 受付開始15:30

講演終了後、17:45まで展示会場をご見学いただけます

A-09
定員42名

経営者の悩み「IT推進(DX・セキュリティ)とIT人材不足」を解消



富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
ソリューション&サービス営業統括部

企業力向上のためのDX推進やセキュリティ強化対策は企業にとって不可欠であり、高度化するITを活用するための企画・運用業務は企業にとって重要性を増しています。一方でIT担当者の転職・退職や、業務でのIT管理のため本業に集中できないなど、IT人材不足に悩むお声を多くいただきます。これらの課題への解決策となる、弊社が提供できるアウトソーシング・サービスについて、実際にIT活用・IT人材に悩みをお持ちであった経営者の声、採用いただいたポイントと活用事例を交えてご紹介いたします。

※ 当内容は今後変更となる場合がございます。

展示見学のみプログラム（75分）

展示見学のみをご希望のお客様は、こちらのコースを選択してください。
定員は各コース25名です。

	5月24日(火)	5月25日(水)
10:00-11:15	T-01	T-06
11:30-12:45	T-02	T-07
13:00-14:15	T-03	T-08
14:30-15:45	T-04	T-09
16:00-17:15	T-05	T-10

お申込みプログラム例について

A-01 講演+展示見学	9:45 10:30 11:45 講演45分 展示見学75分
T-01 展示見学のみ	10:00 11:15 展示見学75分
A-02 講演+展示見学	11:15 12:00 13:15 講演45分 展示見学75分
T-02 展示見学のみ	11:30 12:45 展示見学75分

主な展示内容

様々な経営・業務課題を解決するソリューションをご紹介します。

テーマ	概要
マーケターの悩みを解消！伴走型の販促支援サービス「Marketing Cockpit」	ビジネスにDXをもっと上手に活かしたいマーケターのための伴走型販促支援サービス「Marketing Cockpit」。ECサイトや店舗(POS)の購買データ、WEBサイトやアプリの行動データ、顧客属性など、企業内にバラバラに存在する顧客データを統合的に分析し、AIがニーズに合致するアクションを予測。成果につながる施策をサポートし続けます。システム導入・メンテナンスは不要。お客様の課題にあわせたスモールスタートが可能です。
IT導入補助金2022 相談コーナー	中小企業のIT導入を支援する経産省の補助金制度「IT導入補助金」の2022年度公募がスタートしました。特に今回は、2023年10月のインボイス制度への対応も見据え、これまでよりも企業間取引のデジタル化を強気に推進する内容となっています。弊社はIT導入支援事業者として、インボイス制度対応・バックオフィスのDX実現に向けてIT導入補助金の活用を支援します。補助金、節税に繋がる優遇税制制度についてのご相談を本ブースにて承ります。
複合機活用による効率的な業務の電子化	DXへの取り組みの第一歩であるデジタイゼーションの実現により、紙にまつわる業務のやり方を効率的に変えることができます。紙の入出力機である複合機の持つ「スキャン」や「ペーパーレスファクス」の活用や、最新のクラウドサービスと複合機との連携等による、すぐに取り組める手軽な業務の効率化をご紹介します。さらに、手書き帳票からのデータ入力作業については、最新のAI-OCR技術を組み合わせた自動化をご紹介します。
電子文書で業務の効率化を実現	DXの第一歩である紙の電子化にドライブをかけるため、お客様の業務に合わせたスキャンやペーパーレスFAX、電帳法の活用方法をご紹介します。電子化された文書はDocuWorksとオプション・プラグインソフトで、まるで紙文書を扱っているように直観的に処理していきます。また、初めて電子化に取り組むお客様へのヒアリングから活用定着までのサポートメニューもご紹介します。
DXの第一歩！電子サインサービスによる契約業務の効率向上	弊社では、DocuSign、Adobe Sign、クラウドサインの3つのサービスをご提供しています。こちらのコーナーでは、弊社DocuWorksとの連携による利便性の高い操作環境のご紹介や電子サインサービスのデモンストレーション、さらに運用イメージのご相談など含めお客様のご検討段階に合わせたヒントや気づきをご提供します。
コミュニケーションが進化するクラウド型ワークスペース DocuWorks Cloud	オフィスで、在宅で。働き方が多様化してもドキュメントの承認やチェックなどの共同作業は不可欠です。離れていることを理由に、業務スピードや品質を落とすことはできません。DocuWorks Cloudは、新しい働き方における共同作業のスピード・質の向上に貢献するクラウド型ワークスペースを提供します。
現場が欲しいシステムを素早く作成！ スモールスタートでできるDX応援ツール「kintone」	紙やヒョウケイサンで社内の情報を共有しているが故に「情報の共有・伝達に時間がかかる」、「検索に時間がかかる」、「同じ顧客や物件の情報が部門ごとにバラバラで連携が取れ合い」などお困りはありませんか？そのようなお困りがございましたらこの機会に情報共有のための御社オリジナルのシステムを作成することで業務改善をはかり、その結果「売上UP」「顧客満足度の向上」を実現しませんか？
デジタル人材内製化の時代へ突入！ 現場の生産性を高めるRPA：「BizRobo!」	BizRobo!はRPA(ロボティク・プロセス・オートメーション)をコア技術として、私たちが日々行っているパソコン上での作業を効率化してくれる「ソフトウェアロボット」です。「働き方改革」、「テレワーク推進」など、従来の働き方が見直されている今、抜本的に業務を見直し、長年の課題であった「労働生産性低下」と「人手不足」への対策が民間企業や自治体で求められています。本コーナーでは、このような課題を解決してきたBizRobo!の導入事例やデモをご紹介します。ベストな対策をご提案します。
IT運用・保守のアウトソーシングサービス	企業力向上のためのDX推進やセキュリティ対策は企業にとって不可欠であり、高度化するITを活用するための企画・運用業務は重要性を増しています。弊社では、多くのお客様のIT運用・保守を支援したノウハウを基に、IT計画の策定支援から社員の方へのヘルプデスク機能まで、情報システムに関わる一連の業務を支援するアウトソーシングサービスをご用意しております。展示ブースではサービスのご紹介、IT管理についてのご相談を承ります。

※ 当内容は今後変更となる場合がございます。

テーマ	概要
新たな脅威への備え、日々の運用管理、丸ごとおまかせ	東京2020大会に端を発して、国際情勢の変化も重なり、サイバー空間でのリスクは日々増大しています。国内ではランサムウェア感染の被害が拡大しています。こうしたリスクへの対策や、日々のネットワークの運用管理にご負担を感じていませんか？エンドポイント・ネットワーク・クラウドまで、業務のインフラとなるネットワーク環境を健全に保ち、お客様には本来業務に専念いただける、安心のソリューションをご紹介します。
ApeosPro C810 (販促DX×アナログ体験コーナー)	最新DXソリューションの取組みが加速しておりますが、反面真逆のアナログの価値が見直されています。本ブースはデジタルでは得られないリアルな手触り感の体験の場として、弊社最新複合機ApeosProで出力した様々なペーパーアイテムを令和な昭和レトロで再現しました。アナログならではの手触り感や五感の刺激を体験頂き、企業におけるデジタルとアナログ共存による販促プロモーションの在り方や楽しさを体験してください。
オフィスのオンライン活用を快適・安全に実現する個室型ワークブースのご紹介	テレワークが日常化する中、オフィスは、業務遂行の場から、コミュニケーションを通じたイノベーションを生み出す空間へ、求められる役割が変化しています。このような環境下において、個室型ワークブースは、オンラインコミュニケーションの質を向上し、安心してお客様やメンバーとのコミュニケーションを実現する新しい働き方を推進します。
入出力環境をオフィスIoTで見える化相談コーナー	DXの第1ステップであるデジタイゼーション（業務の電子化）でお悩みではありませんか？どこから、何から電子化すればよいのかわからない。そんなお客様の入出力環境を調査・可視化することで、業務の電子化のポイントを探り出し、業務課題の解決につながるお手伝いとご提案をいたします。
働き方改革と健康投資が企業の成長を加速させる 勤怠管理システム「Universal勤次郎」と健康管理システム「ヘルス×ライフ」	在宅勤務やフレックス・変形労働など多様化する勤務形態に合わせ、複雑で煩雑な勤怠情報を自動計算する勤怠管理システムと、従業員の心と体の健康管理をシステムで行います。これらをシームレスにつなぎ、労働生産性向上のお手伝いをいたします。
ミーティングボードを活用した遠隔会議・遠隔指示によるものづくりQC改善	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、製造業においても、リモートワーク（＝距離の制約を超えた働き方）のさらなる活用が課題となっています。一方で、プロジェクターや大画面モニタを活用したビデオ会議では、図面等の解像度が低かったり、図面に直接記入するといったインタラクティブなコミュニケーションがとりづらく、会議の生産性が低くなるという問題から、なお一層の活用には課題が残ります。当コーナーでは、製造業の遠隔会議・遠隔指示に最適なAll In One Meeting Board「MAXHUB」の活用によるものづくりのQC改善を推進するソリューションをご紹介します。 ◇出展内容：MAXHUB(ナイスモバイル)、PenConnect(ペンコネクト)、DocuWorks、Teams
原価管理システム活用による建設現場の収益見える化	少子高齢化にともなう生産労働人口の減少とともに、建設業界の就業者数が減り続けています。さらに、改正労働基準法により2024年4月から建設業も残業上限規制の適用や、2023年10月からはじまるインボイス制度への対応など建設業を取り巻く環境は厳しくなっています。当コーナーでは、法対応と建設現場における収益の見える化・業務の生産性向上を両立し、建設DXを推進するためのソリューションをご紹介します。 ◇出展内容：どっと原価NEOクラウド（建設ドットウェブ）
科学的介護情報システム(LIFE)対応とケア記録の効率化	高齢者人口の増加にともない介護への需要が大きくなる一方で、介護従事者の数は依然として不足状態が続いています。令和3年度介護報酬改定では、介護人材の不足に対応するためのテクノロジーの活用や業務負担の軽減に向けた取り組みが求められるとともに、医療機関や地域との連携は今後加速し、データ活用の重要性が高まります。科学的介護情報システム（LIFE）に対応したデータ出力が可能な介護記録システムをご紹介します。 ◇出展内容：ほのほのNEXT（NDソフトウェア株式会社）
販売管理・会計クラウド化でインボイス対応と共にDX推進	2023年10月より開始するインボイス制度には、売り手（請求書を発行する立場）・買い手（請求書を受け取る立場）の2つの立場での対応が求められ、この対応に向けては請求システムや会計システムの改修・新規導入が必要となります。本ブースでは、システム導入による法対応と併せて、DXによる業務効率化を実現するための機能や活用シーンをご紹介します。従来の習慣から脱却した新しい業務のやり方への変革を弊社がお手伝いいたします。 ◇出展内容：freee会計(フリー) 奉行シリーズ(OBC) PCAシリーズ(ピー・シー・イー) 大臣シリーズ(応研)
請求書の発行・受け取りをデジタル化	インボイス制度対応に伴うシステム改修を機に、電子請求化を検討するケースが増えています。印刷や封入封緘など紙請求でボトルネックとなる工程をデジタル化することによって大幅な効率化が図れます。一方、相手方から受け取った請求書や領収書を用いた経費精算デジタル化についても、大きな業務効果が見込めるため取り組みが進んでいます。本ブースでは、電子請求サービス『楽楽明細』と経費精算システム『楽楽精算』をご紹介します。 ◇出展内容：楽楽明細・楽楽精算（ラクス）
インボイスで加速する電子取引に対応10万円からできる電帳法ソリューション	電子取引の義務化対応はお済みでしょうか？インボイス制度対応に伴うシステム導入・改修を機に、請求書を中心に取引書類の電子授受が爆発的に増加すると予想されています。インボイス制度開始と同タイミングで電帳法の有償措置が終了することから、弊社ではそれらの対応を同時並行で検討することをオススメしています。本ブースでは、電子取引保存の義務化へ大きなコストをかけずに対応できる「10万円からできる電帳法ソリューション」をご紹介します。 ◇出展内容：DocuWorks9、DocuWorks文書情報エントリー2、Working Folderエビデンス管理オプション

※ 当内容は今後変更となる場合がございます。

テーマ	概要
ワークフロー(電子決裁システム) X-point Cloud / AgileWorks	コロナ禍において、「場所に囚われない業務遂行」が重視される中、意思決定の迅速化・精度向上は大きな課題となっています。ワークフローシステムにより、申請・承認業務の電子化、バックオフィス業務の自動化をはかることで、「場所に囚われない業務遂行」を実現します。ワークフロー専門メーカーとして、豊富な知見を活かしどのような業務を電子化でき、効率化につながるのかを具体的にご紹介します。
コピー用紙からテレワーク用品、衛生用品まで必要なものは「イー・クイックス」で！	お客様に導入いただいた複合機/プリンターをより快適にお使いいただくために、コピー用紙を始めとした消耗品、文具等のオフィス用品をWebで便利に注文できる富士フイルムビジネスイノベーションのインターネットショップ「イー・クイックス」をご紹介します。また登録料・年会費無料のイー・クイックスに会場でご登録のお客様へもれなく素敵なプレゼントを進呈します。

※ 当内容は今後変更となる場合がございます。

参加のお申込みについて

下記、担当営業までご連絡ください。

〇〇〇〇 ← 会社名
〇〇〇〇 ← 部門名
〇〇〇〇 ← 氏名
アドレス 〇〇〇〇
電話番号 〇〇〇〇

<受付終了> 5月19日(木) 17:00

会場へのアクセス

- 地下鉄空港線天神駅から徒歩5分(16番出口直結)
地下鉄七隈線天神南駅から徒歩7分(5番出口)



本イベントにおけるコロナ対応について

- 本イベントは密を避けるため、講演+展示見学・展示見学のための2つのパッケージをご用意しており、全て事前申し込み制とさせていただきます。展示会場内の収容人数を制限するため、展示見学についても75分の事前予約をお願いしています。
- 受付時にご来場の皆様へ検温をお願いさせていただきます。
- 消毒液は、エレベーターホールはじめ、会場各所に設置いたします。ご来場時には出入口をはじめ、各所にてこまめな手指消毒にご協力をお願いいたします。
- 会場内ではマスクの着用をお願いいたします。マスクをお忘れの方はスタッフまでお声がけください。
- 講演会場・商談コーナー・展示ブースは定期的にスタッフがテーブル、椅子、機器の消毒をいたします。
- 展示デモ説明員、弊社スタッフもマスク着用で対応させていただきます。
- 展示会場内では飲食を禁止とさせていただきます、飲み物はペットボトルのお水を講演会場および商談コーナーにご用意いたします。
- 会場のキャパシティに応じ、収容人数を制限していますが、特定ブースが混雑している場合は、身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔となるよう、スタッフよりお声がけさせていただく場合があります。